

仙南保健所管内の全数報告疾病

(宮城県感染症発生動向調査(第23週～第26週(R8.6.1～R8.6.28))より)

- 1 類感染症：報告なし 2 類感染症：報告なし
3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症2名(男1名、女1名)
4 類感染症：レジオネラ1名(男1名) 5 類感染症：梅毒2名(男1名、女1名)



仙南保健所オリジナルキャラクター
「てあらっこ」



3つのポイント
予防するための

腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう

腸管出血性大腸菌感染症は・・・

ベロ毒素を産生する病原体大腸菌(0157・026など)による感染症です。多くの場合3～5日の潜伏期の後、激しい下痢や腹痛を引き起こします。6月から10月にかけて多く発生するため注意が必要です。汚染された食品を摂取したり、手指を介して経口感染します。

感染力が強く、少ない細菌量で感染するため、予防をしっかりとしましょう。

◎菌をつけない

調理や食事の前、トイレ・おむつ交換の後など、石けんと流水で手洗いしましょう。

◎菌を増やさない

調理器具は洗剤で洗い、熱湯消毒しましょう。食品は冷蔵保存(10℃以下)しましょう。

◎菌をやっつける

食品は十分に洗い、中心部まで、よく加熱(75℃以上1分間)しましょう

【症状が出たら】⇒ ＊早めに医療機関を受診しましょう。

＊周りの人にうつさないように手洗いに留意し、調理は避けて、入浴はシャワーにし、タオルの共有はしないようにしましょう。



ダニ媒介感染症に注意しましょう

ダニ媒介感染症は、病原体を保有するダニに咬まれることで、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、日本紅斑熱などに感染する恐れがあります。特にマダニの活動が盛んになる春から秋にかけてマダニに咬まれる確率が高くなります。

<ダニに咬まれないためのポイント>

- ✚ 肌の露出を少なくする。
⇒帽子・手袋を着用し、首にタオルを巻きましょう
- ✚ 長袖・長ズボン・登山用スパッツ等を着用する。
⇒シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れてみましょう
- ✚ 足を完全に覆う靴を履く(サンダル等は避ける)。
- ✚ 明るい色の服を着る。
⇒マダニを目視で確認しやすくしましょう
- ✚ 虫よけ剤はムラなく塗る。

<ダニに咬まれた時の対処法>

- ◆ 無理に引き抜こうとせず医療機関(皮膚科など)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらいましょう。
- ◆ マダニに咬まれた後、**数週間程度は体調の変化に注意**をし、発熱等の症状が認められた場合は、医療機関で診察を受けてください。

【受診時に医師に伝えること】

①活動の日付け ②場所 ③発症前の行動

御意見・御質問などは
仙南保健所疾病対策班までお願いします
電話：0224-53-3121
FAX：0224-52-3678

せんなん感染症情報
バックナンバーは
こちらからどうぞ ➡



宮城県感染症発生
動向調査【週報】は
こちらからどうぞ ➡

